

目録

一大幅掛物 一軸

画題鳥の聲 感來筆

春招已に成り姉妹れ折つて  
後花を道遙す暁お祈未  
乾かす緑樹お半満んと花す  
何車一二三あり皆々たふもの  
窓ち西窓ち東枝り下在るか  
と想つる早く州首に没す柳  
も是河の鳥耳を敲て憧憬  
としく空中乃投身と音を物色  
す作者云ふ其可憐ふと聴  
感を發揮せんあ為めに此圖  
を製せりと

右偉大なる閣下の

威徳を欽仰し

健康成祝福せん

の為めに謹々左右に

献納仕候也

明治四十一年四月

末永 純一郎

伯爵大隈重信殿

関

